

別紙1 三重県教員採用試験案内パンフレット・動画作成方針

1 作成の目的

教員志望者はもとより、民間企業への就職志望者や進路検討中の10代~30代の若年層を対象とし、興味・関心を引き出すことのできるパンフレット及び動画を作成することにより、教職は子どもたちに寄り添いながらその成長を実感することができ、他では得がたい経験ができる魅力的な職業であることを効果的に発信し、受験者数の増加及び多様で優秀な人材の確保につなげることを目的とします。

2 パンフレットの紙面内容

(1) 全体内容

- ①下記(3)の掲載内容を全8ページに掲載してください。
- ②下記(2)(3)に従い、企画及びデザインを提案してください。
- ③表紙に掲載するキャッチコピーを3案提案してください。
- ④デザイン・レイアウトについては、下記(2)をふまえてページ全体のトーンやフォントについて、統一感を持たせたものとしてください。
- ⑤各頁の内容は、「別紙2 ページ構成案」を基本としますが、下記(3)掲載内容を網羅していれば、変更してもかまいません。

(2) コンセプト

- ①写真、イラスト、図等を効果的に使用し、三重県で教員として働く魅力・やりがい伝わりやすいもの。
- ②教員志望者はもとより、それ以外の人にも手に取ってもらいやすい洗練されたデザインであるもの。

(3) 掲載内容

掲載内容	デザイン提案
表紙	<ul style="list-style-type: none">・タイトル「令和8年度(令和7年実施)三重県公立学校教員採用選考試験案内」及びキャッチコピー※イラストや写真を使用し、表紙をみただけで直感的かつ視覚的に「三重県」の「教員採用」パンフレットだとわかるデザインとしてください。※写真は必要に応じ仕様書4(1)(ア)の取材時等に撮影してください。※キャッチコピーはコンセプトに沿ったもので、印象に残るものをしてください。
若手教員のインタビュー	<ul style="list-style-type: none">・若手教員のインタビュー、写真※仕様書4(1)(ア)の取材内容を編集し掲載してください。※掲載人数は6名を予定しています。

教員採用試験の紹介（※）	・教員採用試験の紹介 求める人物像、試験日程
働き方改革の状況	・教員の働き方改革の状況 ※掲載内容は契約後に提供（A 4 半ページ程度）
教員のキャリアデザイン	・教員向け研修等の紹介（A 4 半ページ程度）
給与等（※）	・給与、福利厚生、休暇制度等の紹介
Q & A（※）	・教員採用試験に関する Q & A
講師募集	・講師募集についての案内 ※掲載内容は契約後に提供（A 4 ・ 1 / 4 ページ程度）
裏表紙	・受験案内の配布場所、請求方法、問合せ先 ・三重県教育委員会教員採用ホームページの紹介 ・三重県教員採用公式 SNS の紹介 （X 及び Instagram）

※掲載する情報は契約後に提供しますが、提案にあたっては、下記に記載の内容を参考としてください。

- ・教員採用試験の案内、Q&A

「令和 7 年度三重県公立学校教員採用選考試験案内」

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001124406.pdf>

- ・給与等

三重県教育委員会ホームページ

<https://www.pref.mie.lg.jp/KYOSYOK/HP/33399030438.htm>

（４）データ提供

掲載情報は、紙または電子データで提供します。

2 動画の内容

（１）全体内容

- ①仕様書 4（１）（ア）の取材時のインタビューを基に目的を達成できるような動画を作成してください。
- ②取材対象者 1 名につき 1 本（5 分程度）の動画及び 6 名分をまとめた動画（10 分程度）を作成してください。（計 7 本作成）
- ③下記（３）の内容を必須とし、コンセプトをふまえた動画の構成を提案してください。

(2) コンセプト

- ①仕様書4 (1) (ア) の取材時に撮影した映像を中心に、テロップ、音楽等を効果的に使用し、三重県で教員として働く魅力・やりがい伝わりやすいもの。
- ②教員志望者のみならず多くの人が教員に興味・関心を抱くことのできる内容とすること。

(3) 動画編集内容

内容	構成提案
タイトル	・パンフレットと同じキャッチコピー
若手教員のインタビュー	・若手教員のインタビュー

※授業風景や学校の様子撮影には、制限がある場合があります。

3 作成上の留意事項

- (1) 構成や文章、図柄の表現等においては、人権やユニバーサルデザインに配慮して作成してください。
- (2) 企画提案コンペの選定委員会において、最優秀提案を決定しますが、その際に選定委員から出された企画案に対する意見や取材の状況等をふまえ、作成の過程で企画案からの変更を求める場合があります。